

iDC情報セキュリティ基本方針

最新改定日（第5版）：令和 5年 6月23日

制 定 日（第1版）：平成17年 3月 1日

宮銀デジタルソリューションズ株式会社

代表取締役社長 芳賀 文彦

当社は、当社のISMS基本方針（情報セキュリティの確立、導入、運用、監視、見直し、維持及び改善を実施するための基本方針）に基づいて、宮崎中央インターネットデータセンター（以下、「iDC」といいます）の情報セキュリティ基本方針を以下のとおり定めます。

1. 資産の管理

当社は、当社が管理する資産（当社所有の資産、お客様から受託して当社が管理責任を負っている資産）を様々な脅威から適切に保護するため、資産の特性に応じた管理策を策定し、実行します。また、定期的及び重要な変化が生じた都度、リスク分析およびリスク評価を実施して管理策の有効性を評価し、必要な対応を実施します。

2. 人の管理

当社は、情報セキュリティに影響を与え得る従業者、契約相手の社員、その他の利用者について、当社との関係の開始、継続、終了の各段階に応じた適切なセキュリティを確保するための措置を講じます。

3. 情報セキュリティ事象の管理

当社は、情報セキュリティに影響を与える可能性のある事象を速やかに発見できる態勢とし、時機を失しない是正処置を講じることで、情報セキュリティが侵害されるリスクを軽減します。

4. 事業継続計画

当社は、情報システムの重大な障害または災害の影響による事業中断に対処するとともに、それらから重要な業務プロセスを保護し、さらに事業活動及び重要な業務プロセスの時機を失しない再開を確実にするため、緊急時対応マニュアルを制定し、定期的に訓練します。

5. 法令等の遵守

当社は、法令、行政当局または業界の定めるガイドライン、お客様との契約に定められた義務、当社が採用する規格、社内規則等（以下、「法令等」といいます）を遵守します。そのため、当社が遵守すべき法令等を明確に識別し、法令等についての教育を定期的に行います。

以上